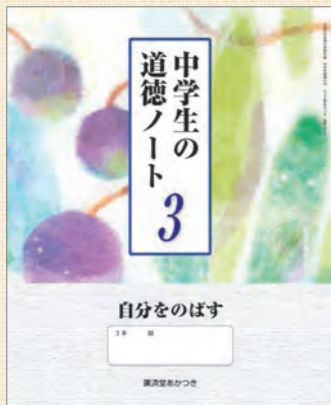


平成31年度用 中学校道徳教科書 内容解説資料

中学生の道徳



あかつきの 中学生の道徳

豊かな情操と道徳心、
生きる力を培います。

子どもたちの輝く未来のために

かけがえのないわたし
わたしってなんだろう
人とかかわりの中で
自分を見つめ
自分を考え
そして
自分をのばす
人間として生きるために



● もくじ

教科書編集代表のことば	3	題材別 教材一覧	28
あかつきの中学校道徳教科書	6	内容項目別 教材一覧	29
本書の構成	8	月別 配当教材一覧	30
本書のしくみ	10	Q&A	33
本書の特色	14	その他、意を用いたところ	34
本書の重点項目	16	充実した関連品	35
掲載教材の紹介	18		

◆教科書編集代表のことば

中学生の心の求めに応える教科書

中学校の三年間ほど心身ともに大きく成長する時はない。中でもこの時期に特徴的なのは心の成長である。身体の成長は目に見えるのでわかり易いが、心の成長は見えにくい。心そのものは見えないからである。しかし、心そのものは見えなくとも、心のはたらきは、行動や言動、表情やしぐさによってある程度は見えるものである。この心のはたらきに必要な内面的な力（道徳性）を育てるのが道徳教育の本領である。しかし、それは自然のままの成長によって育つのではなく、それにふさわしい刺激を必要としている。教科書は適切な刺激を与えるものでなければならない。

心の成長は、深く感動することや、痛みを伴うほどの苦悩や不安を通して初めて可能になる。これに正対しているのが中学校時代の精神的苦悩の特徴である。心の成長の歩みは、乳児が自分で立つて歩くことを学ぶプロセスと似ている。乳児は立とうとして何度も転び、歩こうとしてまた何度も転ぶ。こうしてやがて自分で立つて歩くようになる。中学時代は精神的に自分で立つて自分なりの人生を歩き始めようとする時期なのである。それゆえに、心の成長にとって血となり、肉となり、骨となるような、深く暖かい人間性に触れる教材が必要であり、またそういう教材を欲するのである。分かり切ったことや通り一遍のお説教を極端に嫌うのは、彼らが本当に知りたいと思っていることとは違うからである。彼らは生き方に迷う中で、道徳的諸価値について本当の意義とその根拠を知りたがっているのである。

しかし、生き方や道徳的価値について一人で考えていても自分だけでは自信が持てないのもこの時期の特徴である。そ

れゆえに級友や先生の意見を聞いて話し合いをしたい時期でもある。しかし、日常生活の場面では改まってそういう話題は出しにくい。本心では求めているがその機会が少ない。それゆえに設定されているのが道徳の時間である。この問題を、皆で「考え議論する」授業である。多面的多角的、対話的に深く考える時間である。

言うまでもなく、道徳の教科書は他教科の教科書とは異なり、学習内容の解説をしたものでもなければ、ある種の生き方を強制するために作られたような生き方のお手本でもない。生徒たちが自分の生き方を考え、道徳的価値について深く考えるための材料である。

本書は小学校の教科書との接続はもちろんのこと、中学生が人間としての生き方を考えることのできるもので、道徳的価値がしっかりと焦点付き、なおかつ胸にキョクとくるような人間のよさが入っているものを中心として編集した。また、高等学校公民科との接続も考慮している。さらに、考える手がかりとして用意した問いは、授業での活用はもとより、授業の事前や事後においても、家族や友人と語り合うことができるように工夫をした。

廣済堂あかつきはこれまでも半世紀以上にわたって道徳の教材を世に出してきた実績があり、道徳の副読本は多くの中学校で使われてきた定評のある会社である。この度教科化に伴い一層検討を加えて教科書を編集した。多くの中学生が本書を使って味わいのある人間に育ってくれることを願ってやまない。

元関西学院大学教授
横山利弘

いよいよ道徳科がスタートする。本来、道徳教育は、学校教育の中枢に位置付けられ、人格形成の基盤となる道徳性の育成を目指して、「道徳の時間」を要として学校の教育活動全体を通じて行うことが求められていた。しかし、その指導の実際においては、学校間格差や教師間格差などさまざまな課題が指摘され、早急な改善が求められていた。

このような現状から、平成二十七年三月、道徳科を要としてその特質を踏まえた効果的な指導がより一層確実に展開できるよう、「特別の教科 道徳」（道徳科）が教育課程上新たに位置付けられた。その改訂の本旨は、道徳科の特質を生かした道徳授業の「量的確保」と「質的充実」であり、その実質化を図ることが何よりも求められていると言えよう。

道徳科の特質については、「生徒一人一人が、ねらいに含まれる道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、内面的資質としての道徳性を主体的に養っていく時間である」ことが解説において示されている。道徳科となり、これまでの目標の記述の見直しが図られたことにより、その特質が明確になるとともに、道徳授業のイメージもわかりやすなものとなった。

この道徳科の特質を生かした道徳授業の改善充実に向け、「考え、議論する道徳」が強調され、その改善方策の一つとして、「多様で効果的な指導方法」が挙げられている。その例示として、お互いに学び合う「言語活動」を重視した学習や、多面的・多角的な視点から学び合う「問題解決的な学習」、自らのこと

とつなげて考える「体験的な学習」が挙げられている。これらの指導方法は、いずれも主体的、対話的で深い学びにつながるものであり、これらを有効に取り入れることによって、「考え、議論する道徳」の具体化が図られ、要としての道徳科の特質を生かした授業の改善につながることを期待されている。

しかし、ここで十分気を付けなければならない点は、指導方法のみが先行し過ぎて、肝心の「人間としての生き方についての考えを深める」ことや、「道徳的価値の理解」、それを自己との関わりにおいて捉える学習を通して、内面的資質としての道徳性を主体的に養っていくという本来の道徳科のねらいがおろそかになることである。道徳科の特質を生かした授業の展開に向け、今一度そのねらいをしっかりと踏まえ、最も大切である子どもを豊かに育むことにつながる道徳授業の充実改善（実質化）を図ることが望まれる。

本書は、そのような指導の充実改善に資するための検定教科書として作成編集されたものである。考え学ぶべき道徳的問題がしっかりと描かれていることや、子どもたちが登場人物に自我関与し、自らのこととつなげて主体的に考えられること、あるいは多面的・多角的な視点から学び合うことができる学習を想定して作成編集されている。また、子どもの学びの足跡を残し、後の評価にもつながることを想定して、二十二の内容項目、及び一つ一つの教材の指導に即して活用できるノートも作成している。今回の改訂の本旨である道徳科の実質化（「量的確保」と「質的充実」）に向け、本書が十分活用されることを期待したい。

「主体的・対話的で深い学び」と「評価」の実現につながる

「特別の教科 道徳」の特質を踏まえた教科書づくり

京都産業大学教授
柴原弘志

「特別の教科 道徳」（以下 道徳科）における学習指導の特質は、道徳科の目標を踏まえ、「生徒一人一人が、ねらいに含まれる道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、

物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、内面的資質としての道徳性を主体的に養っていく時間」であり、ここでは「生徒が道徳的価値を内面的に自覚できるよう指導方法の工夫に努めなければならない」（「中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」と示されています。さらに、同学習指導要領の「指導計画の作成と内容の取扱い」には、「生徒が自ら道徳性を養う中で、自らを振り返って成長を実感したり、これらの課題や目標を見付けたりとすることができるよう工夫すること。その際、道徳性を養うことの意義について、生徒自身が考え、理解し、主体的に学習に取り組むことができるようにすること」「生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるよう、自分の考えを基に討論したり書いたりするなどの言語活動を充実すること」が示されています。そうした道徳科の授業にふさわしい教科書づくりは、今回の学習指導要領改訂における「主体的・対話的で深い学び」をいかに実現するかという「アクティブ・ラーニング」の視点を踏まえた編集作業でもありました。

したがって、「主体的・対話的で深い学び」の実現に、より効果的なものとなるよう「登場人物への自我関与」はもとより、「問題解決的な学習」や「道徳的な行為に関する体験的な学習」にも活用可能な教材の開発・選定に取り組むとともに、『考え・話し合う』の欄には、「自分が自分に自分を問う」といった自己内対話が生まれ、自分のこととして考えられる問いや

他の人の思いや意見を聴いてみたくなるような問いを掲載するようにしました。

また、道徳科における評価については、その「学習活動における児童生徒の具体的な取組状況を、一定のまとまりの中で、児童生徒が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりする活動を適切に設定しつつ、学習活動全体を通して見取ること」により、「一人一人の児童生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子について、特に顕著と認められる具体的な状況を記述する」（文部科学省「道徳教育に係る評価等の在り方に関する専門家会議」がまとめた『特別の教科 道徳』の指導方法・評価等について（報告））ことが求められています。評価の充実は、学習指導の改善・充実につながるものであり、主体的な道徳性の育成にも大いに資するものであります。道徳科に求められている学習指導や評価を実現するためには、ノートの継続使用やワークシートのファイル化等によるポートフォリオ評価が極めて有効なものとなります。

そこで、教科書と一体となった『別冊』には、生徒が自身の学習や生活・生き方等を振り返って、心の成長を感じ取ったり、自分のこれからの課題や目標を見付けたりすることができるとともに、教師が生徒一人一人の内面にしっかりと寄り添い、その道徳的成長を認め、励ますための評価の取組を支えることができるものになるよう工夫を施しています。「主体的・対話的で深い学び」と「評価」の実現につながる、道徳科の特質を踏まえた本教科書及び別冊を是非ご活用いただき、生徒一人一人の心にしっかりと届き、響く道徳科の授業、豊かな道徳性の主体的な育みに資する学びがいのある道徳科の授業に役立てていただければ幸いです。



あかつきの中学校道徳教科書

本冊 + 別冊ノート の

二冊が一体となって
子どもたちの豊かな道徳性を育みます。

● 二冊の相乗効果で
道徳性を育みます



- ・生徒が道徳的諸価値の理解を基に自身を見つめ、考えることができます。
- ・話すこと、書くことなどの言語活動の充実を図っています。

● 主体的・対話的で
深い学びへ導きます



- ・生徒が「めあて」をもって自ら考え、主体的に学習できるしくみがあります。
- ・生徒の対話を促し、多面的・多角的に考えられる問いがあります。

● 三十五時間分の
選りすぐりの教材が
あります

- ・豊富な実践に裏打ちされた名作からさまざまな現代的な課題を扱った時代の要請に応じた新作まで、いずれも「人間のよさ」が感じられる魅力的な教材をそろえました。
- ・特に生命尊重を重視し、「生命の尊さ」「人権・いじめ防止」に関する教材が充実しています。
- ・「問題解決的な学習」「体験的な学習」を促す教材、「現代的な課題」に関する教材など、多様な指導法・

題材による教材を掲載しています。

- ・特定の価値の押しつけにならないよう配慮し、生徒が「考えたくなる」教材、問いを工夫しています。

- 一、真に、子どもたちのためになるもの
- 二、真に、先生方が納得して、夢をもって使えるもの
- 三、真に、人間のよさが描かれているもの

「中学生の道徳」は、これらの基本方針に則り、さまざまな工夫をこらして、編集されています。

平成三十一年度、新しく始まる

「特別の教科道徳」の学習を通して、

子どもたちが、自分の人生を

自分らしく、自分自身で切り拓いていく

そんな力を育んでいくことを願っています。

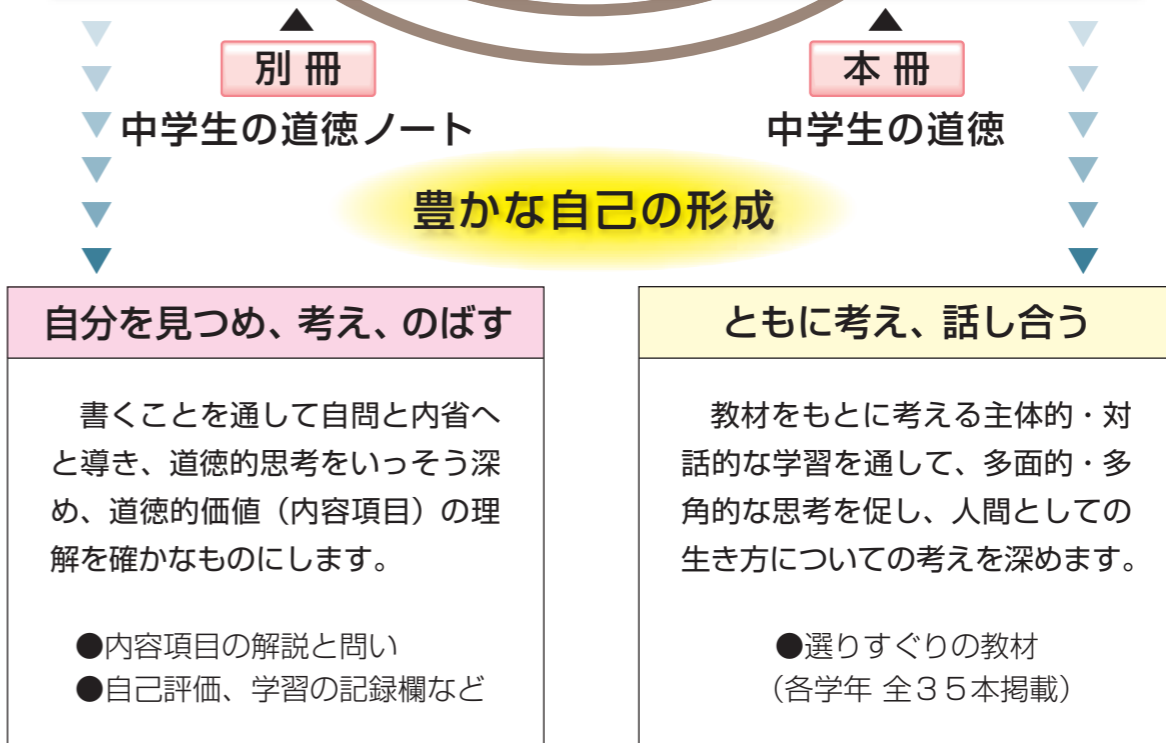
*具体的な教科書のしくみや掲載教材は、次ページ以降で詳しく説明しています。



本書の構成

—本冊と別冊の二分冊で構成されています—

2冊の相乗効果で 生徒の豊かな情操と道徳心を培います



ノート別冊には、理由があります。

柔軟に活用

別冊ノートは、授業の事前・事後、導入・終末など、指導者の授業プランや生徒の学習状況に応じて柔軟に活用することができます。

「特別の教科 道徳（道徳科）」の目標には、新たに「道徳的諸価値についての理解」が明記されました。あかつきの別冊には、発達の段階に応じた言葉で分かりやすく道徳的諸価値が説明されています。これらを生徒にどの段階で示すかは、使用する教材や授業の展開、生徒の学習状況などによってさまざまですが、別冊ゆえに、状況に応じた提示の仕方が可能になり、生徒はより効果的なタイミングで学習することが可能になります。

言語活動の充実



「言語活動の充実」が学習指導要領に明記されていますが、特に書くことを充実させるためには、従来の副読本の構成では十分ではないという思いに至りました。

生徒は書くことにより深く自己を見つめ考えることができ、時折振り返ることで、心の成長を実感したり、自分の課題を見つげたりすることができま。これからの道徳教育では、ノートの存在は欠かせないものになると考えています。

評価の根拠に

ノートへの生徒の記述は、一人一人の学習状況や道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めている様子を見取る材料となり、生徒に向き合い、寄り添うための大きな手がかりを示してくれます。

また、生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を継続的に把握できることから、指導の在り方やその見直し・改善に役立てることができま。道徳が教科となり、生徒一人一人を評価することにありますが、具体的な学習の記録として残るノートへの生徒の記述は、評価の際の材料、根拠となるものでもあります。

心の記録として

別冊ゆえに提出が容易で、活用性・管理性・保存性に優れたノートは、心の教育における教師と生徒、学校と家庭の架け橋となります。

また、「心の記録」として保管することで、次年度以降、生徒の振り返りだけでなく、さまざまな教育活動に役立つものとなります。なお、このノートは本冊「中学生の道徳」の巻末に収納（はさみ込み）できます。別冊としての役割を果たす一方で、生徒の手元では「一冊」となり、持ち運びや保管の際の煩わしさがなく工夫されています。



本書のしくみ

本冊

中学生の道徳

自分を見つめる／自分を考える／自分をのぼす

第一学年 本冊

本冊・別冊を相互に活用することで、道徳的思考を深めます。

二冊の相乗効果

学習する内容項目にそった名言。先人や現代に活躍する人々の一言が生徒の価値理解を深めます。

8 釣りをおの思い出

子供の頃、近所の川で釣りをしたことがあって、釣りの思い出が今も鮮やかに残っています。...

ある日、私は釣りに行った。...

釣りに行ったのは、朝の早い時間だ。...

釣りに行ったのは、朝の早い時間だ。...

● 道徳ノート 4ページ

別冊「道徳ノート」の該当ページを示しています。●は玉の数と色で内容項目の視点を表しています。

「めあて」を確認することで、生徒は学習の見通しをもつことができ、主体的な学習の助けとなります。...

また、教材を考えていくための手がかりとして、いくつかの問いを掲載しました。話し合いのきっかけとして授業で活用できる問い、生徒が「自我関与」できる問い、生徒が考えたくなる問いを配っています。

考えを広げる・深める

当該の教材や内容項目と関連して、生徒がいつそう学習を広げたり深めたりできる内容を、さまざまな視点から掲載しています。

教材に描かれた道徳的な問題をさまざまな登場人物の視点で捉え、多面的・多角的な見方を促す問い、生徒自身の生き方・在り方に照らして道徳的思考をさらに深める問い、生徒の道徳的価値についての見方・考え方を揺さぶる問いなど発展的な問いや、問題解決的な学習、体験的な学習、調べ学習などを促す記述によって、生徒の考えを広げ、深めるきっかけとなります。

別冊ノート

中学生の道徳ノート

自分を見つめる／自分を考える／自分をのぼす

第一学年 別冊

度を過ぎず、調和のある生活をする

自分の生活習慣をチェックしてみよう

項目	達成率	コメント
毎朝起床する	100%	
歯をしっかりと磨く	100%	
髪を清潔に保つ	100%	
身のまわりの整理を心がける	100%	
食生活に気を配る	100%	
睡眠を大切にす	100%	
家族の話をよく聴く	100%	
学校の勉強に励む	100%	
読書を楽しむ	100%	
休みの日に家族と過ごす	100%	
友達と遊ぶ	100%	
趣味を楽しむ	100%	
毎日笑顔をこぼす	100%	

中学生の道徳 8

該当する本冊「中学生の道徳」の教材ナンバーを表しています。

日本人としての自覚をもち、国の発展に努める

自由で買れるもの

国	自由で買れるもの	買れる割合
日本	アイスクリーム	97.2%
アメリカ	アイスクリーム	97.2%
フランス	アイスクリーム	97.2%
ドイツ	アイスクリーム	97.2%
イタリア	アイスクリーム	97.2%
スペイン	アイスクリーム	97.2%
ロシア	アイスクリーム	97.2%
中国	アイスクリーム	97.2%
インド	アイスクリーム	97.2%
ブラジル	アイスクリーム	97.2%
インドネシア	アイスクリーム	97.2%
オーストラリア	アイスクリーム	97.2%
ニュージーランド	アイスクリーム	97.2%
韓国	アイスクリーム	97.2%
台湾	アイスクリーム	97.2%
香港	アイスクリーム	97.2%
シンガポール	アイスクリーム	97.2%
マカオ	アイスクリーム	97.2%
タイ	アイスクリーム	97.2%
ベトナム	アイスクリーム	97.2%
フィリピン	アイスクリーム	97.2%
インドネシア	アイスクリーム	97.2%
オーストラリア	アイスクリーム	97.2%
ニュージーランド	アイスクリーム	97.2%
韓国	アイスクリーム	97.2%
台湾	アイスクリーム	97.2%
香港	アイスクリーム	97.2%
シンガポール	アイスクリーム	97.2%
マカオ	アイスクリーム	97.2%
タイ	アイスクリーム	97.2%
ベトナム	アイスクリーム	97.2%
フィリピン	アイスクリーム	97.2%

三年生

思いやりと感謝の心で人間愛の精神を深める

表やグラフから考えを深める。

規律ある社会をつくる

学校のきまり(規則)を守っていますか

学年	守っています	守っていません
【小学校】	48.6%	51.4%
【中学校】	33.0%	67.0%

二年生

ある生活をする

詩や名言から考えを深める。

思いやりと感謝の心で人間愛の精神を深める

「思いやりと感謝の心で人間愛の精神を深める」

「思いやりと感謝の心で人間愛の精神を深める」

「思いやりと感謝の心で人間愛の精神を深める」

内容項目(道徳的諸価値)を、発達段階に応じた言葉で分かりやすく解説。生徒の「道徳的諸価値の理解」を確かなものにします。授業プランに合わせて、授業の事前・事後、導入・終末などに柔軟に活用できます。

内容項目(道徳的諸価値)の自覚を深める活動や問い。書くことや読み返すことを通して、自分自身を見つめ考え、自身の心の在り方や成長を振り返ることが出来ます。

教師の指導によって、柔軟に活用できるまとめ欄。

巻末にも自由に活用できる「学習の記録」ページがあります。(全35時間分以上あり)。

自分の生活習慣を振り返って考えてみよう。

大切な生活習慣

望ましい生活習慣を身につけるには、どのようなことを心がければよいだろう。

学習を通して感じたこと、考えたことをまとめてみよう。

さまざまな切り口から内容項目(道徳的諸価値)への理解を深めます。自己を振り返るなどの活動を伴うもの、表やグラフから考えるもの、詩や名言を味わい考えを深めるものなど、多面的・多角的な思考のヒントとなる材料を掲載しています。

詩や名言から考えを深める。

思いやりと感謝の心で人間愛の精神を深める

「思いやりと感謝の心で人間愛の精神を深める」

「思いやりと感謝の心で人間愛の精神を深める」

「思いやりと感謝の心で人間愛の精神を深める」

■心のしおり（巻末折り込み・全学年あり）

学習の振り返りができる自己評価シート。

教材別・内容項目別に自らの考えの深まりを振り返ったり、自己の課題や目標を設定し、それに対する振り返りを促したりすることができます。

①を振り返って、どうだったか		②を振り返って、どうだったか		③を振り返って、どうだったか																																																																																																	
月	日	月	日	月	日																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">道徳の時間に学習したこと</th> <th>学習日</th> <th>自己評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>この人生の主人公</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>2</td><td>目標は小刻みに</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>3</td><td>裏庭のできごと</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>4</td><td>あなたはすごい力で生まれてきた</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>5</td><td>いつわりのバイオリン</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>6</td><td>アイツ</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>7</td><td>半分おとな 半分こども</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>8</td><td>釣りざおの思い出</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>9</td><td>ヨシト</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>10</td><td>あのハチドリのように - ファンガリ・マータイ -</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>11</td><td>木箱の中の鉛筆たち</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>12</td><td>アップロード作戦</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>13</td><td>曙の死</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>14</td><td>島 耕作 ある朝の出来事</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>15</td><td>音を宿す</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>16</td><td>夜のくだもの屋</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>17</td><td>加山さんの願い</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>18</td><td>ミスター・ヌードル - 安藤 昌福 -</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>19</td><td>美しい母の顔</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>20</td><td>人に迷惑をかけなければいいのか?</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>21</td><td>地下鉄で</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>22</td><td>吾一と京造</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> <tr><td>23</td><td>国際協力ってどういうこと?</td><td>月 日</td><td>1 2 3 4 5</td></tr> </tbody> </table>						道徳の時間に学習したこと		学習日	自己評価	1	この人生の主人公	月 日	1 2 3 4 5	2	目標は小刻みに	月 日	1 2 3 4 5	3	裏庭のできごと	月 日	1 2 3 4 5	4	あなたはすごい力で生まれてきた	月 日	1 2 3 4 5	5	いつわりのバイオリン	月 日	1 2 3 4 5	6	アイツ	月 日	1 2 3 4 5	7	半分おとな 半分こども	月 日	1 2 3 4 5	8	釣りざおの思い出	月 日	1 2 3 4 5	9	ヨシト	月 日	1 2 3 4 5	10	あのハチドリのように - ファンガリ・マータイ -	月 日	1 2 3 4 5	11	木箱の中の鉛筆たち	月 日	1 2 3 4 5	12	アップロード作戦	月 日	1 2 3 4 5	13	曙の死	月 日	1 2 3 4 5	14	島 耕作 ある朝の出来事	月 日	1 2 3 4 5	15	音を宿す	月 日	1 2 3 4 5	16	夜のくだもの屋	月 日	1 2 3 4 5	17	加山さんの願い	月 日	1 2 3 4 5	18	ミスター・ヌードル - 安藤 昌福 -	月 日	1 2 3 4 5	19	美しい母の顔	月 日	1 2 3 4 5	20	人に迷惑をかけなければいいのか?	月 日	1 2 3 4 5	21	地下鉄で	月 日	1 2 3 4 5	22	吾一と京造	月 日	1 2 3 4 5	23	国際協力ってどういうこと?	月 日	1 2 3 4 5
道徳の時間に学習したこと		学習日	自己評価																																																																																																		
1	この人生の主人公	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
2	目標は小刻みに	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
3	裏庭のできごと	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
4	あなたはすごい力で生まれてきた	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
5	いつわりのバイオリン	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
6	アイツ	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
7	半分おとな 半分こども	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
8	釣りざおの思い出	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
9	ヨシト	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
10	あのハチドリのように - ファンガリ・マータイ -	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
11	木箱の中の鉛筆たち	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
12	アップロード作戦	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
13	曙の死	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
14	島 耕作 ある朝の出来事	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
15	音を宿す	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
16	夜のくだもの屋	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
17	加山さんの願い	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
18	ミスター・ヌードル - 安藤 昌福 -	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
19	美しい母の顔	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
20	人に迷惑をかけなければいいのか?	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
21	地下鉄で	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
22	吾一と京造	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		
23	国際協力ってどういうこと?	月 日	1 2 3 4 5																																																																																																		

教材別
自己評価シート

▲「心のしおり」=内側の面
(1年生)

内容項目別
自己評価シート

自分自身を振り返って		心 の し お り		
自分自身を振り返って	自分で考え誠実に実行し、結果に責任をもつ	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	度を過ぎず、調和のある生活をする	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	自己の向上を図り、個性を伸ばす	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	目標の達成を目指し、着実にやり遂げる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
人との関わり	真実・真理を求め、新しいものを生み出す	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	思いやりと感謝の心で人間愛の精神を深める	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	礼儀の意義を理解し、適切な言動をとる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	互いに励まし合い、高め合える友情を育む	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
社会や国・地域への関わり	互いの立場や考えを尊重し、謙虚に学び合う	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	法やきまりを守り、規律ある社会をつくる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	正義と公正さを重んじ、公平な社会をつくる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	社会と関わり協力し、よりよい社会をつくる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	勤労の尊さや意義を理解し、社会に貢献する	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	家族を愛し、充実した家庭生活を築く	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
他者や社会との関わり	学校を愛し、協力して集団生活を充実させる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	郷土の伝統や文化を大切にし、発展に努める	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	日本人としての自覚をもち、国の発展に努める	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	他国を尊重し、世界の平和と発展に寄与する	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	生命の尊さを理解し、大切にす	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
自然や環境との関わり	自然の崇高さを知り、自然の愛護に努める	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	人知を超えたものへの感動と畏敬の念を深める	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
	良心に気づき、よりよく生きる喜びを見出す	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5

▲「心のしおり」=外側の面（1年生）

心
の
し
お
り

自分を見つめよう

①伸ばしていきたいこと・今後の目標

月 日

②伸ばしていきたいこと・今後の目標

月 日

③伸ばしていきたいこと・今後の目標

月 日

■特集ページ（全学年あり）

生徒が道徳的思考を深めるための補助教材（読み物や活動を伴うページ）があります。

考えよう 私たちの社会参画

▼「異性への理解を深め、ともに輝く関係に」(2年生)

▲「考えよう 私たちの社会参画」(3年生)

男女共同参画社会とは

性別に関わらず、誰もが社会に生きる一人の人間として、自らの意思によってあらゆる分野で平等に活躍できる社会、男女が対等な関係で協力し合い、ともに責任を担う社会を「男女共同参画社会」という。

■フェイスシート（全学年あり）

生徒が今の自分を見つめ、自己と向き合うページ。授業開き（オリエンテーション）などで活用できます。

中学1年生の私

記入日 月 日

好きなスポーツ 好きな歌 好きな本

得意な科目 得意な特技 目標にしたい人

好きな言葉 モットー（大切にしていること）

自分の好きなところ 自分が誇りたいところ

一番楽しいこと 一番悔しかったこと

印象深い出来事 夢中になっていたこと

この1年の目標 将来の夢

▲フェイスシート（1年生）

■フリーノート（全学年あり）

▼話し合い活動の記録

話し合い活動の記録

テーマ 月 日

自分の役割の考え

話し合いを通して新たに気づいたこと・考えたこと

64

話し合い活動の記録

対話的な学習を通して自分とは異なる感じ方、考え方に触れ、生徒の見方・考え方が広がったり深まったりしている様子を見取る手がかりとなります。

▼学習の記録

学習の記録

月 日

64

▼心に残っている授業の記録

心に残っている授業の記録

月 日

心に残っている理由

62

心に残っている授業の記録

学期ごとの区切りなどに記入させることで、生徒が特に考えを深めた授業や道徳的価値などを知ることができ、大きくりなまとまりで生徒の成長を見取るのに役立ちます。

別冊ノートは、さまざまなページで多様な学習ができます



本書の特色 — 学習指導要領との関連性 —

内は、学習指導要領の記述。

● 特別の教科 道德の「目標」を踏まえて

第1章総則の第1の2に示す道德教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

本書では、「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ」ることができるよう、別冊ノートを作成しました。

ノートには、道徳的諸価値（すべての内容項目）が発達の段階に応じた言葉で解説されており、生徒が道徳的諸価値を理解した上で、自分を見つめ、考えることができます。

また、本冊には、「物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習」ができるよう、全教材に「考える・話し合う」を設置し、生徒の主体的・対話的で深い学びを促す工夫をしました。

● 特別の教科 道德の「内容」を踏まえて

全学年、三十五時間分の教材を掲載しました。本書では、特に「自主、自律、自由と責任」「思いやり、感謝」「生命の尊さ」「よりよく生きる喜び」の四項目を重点とし、それぞれについて全学年、三教材ずつ配置しています。

● 特別の教科 道德の「指導計画の作成と内容の取扱い」を踏まえて

1 生徒や学校の実態に応じ、3学年間を見通した重点的な指導や内容項目間の関連を密にした指導、一つの内容項目を複数の時間で扱う指導を取り入れるなどの工夫を行うものとする。（一部抜粋）

本書の重点項目では、一つの内容項目につき九時間（三学年×三時間）を配当し、三年間を通してより深い学びができるよう工夫しています。

また、学年が進むに従って「道徳的価値を見出し、そのよさに気づく」段階から「価値そのものを深く考え、哲学的に思索する」段階へと学習を深めていけるよう、教材の選定や「学習の手がかり」の表記に工夫をこらしました。

2 (3) 生徒が自ら道徳性を養う中で、自らを振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりすることができるよう工夫すること。（一部抜粋）
(4) 生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるよう、自分の考えを基に討論したり書いたりするなどの言語活動を充実すること。（一部抜粋）

この配慮事項を踏まえた学習の充実が図られるよう、本書を「本冊＋別冊（ノート）」構成としました。

本冊では、生徒が「多様な感じ方や考え方に接する中

で、考えを深め」られるよう、話し合いを促す「考える・話し合う」を提供し、別冊ノートでは、書くこと、読み返すことを通してより深く考え、「自らを振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりすることができる」よう工夫しています。

2 (5) 問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等を適切に取り入れるなど、指導方法を工夫すること。（一部抜粋）
(6) 情報モラルに関する指導を充実すること。また、例えば、科学技術の発展と生命倫理との関係や社会の持続可能な発展などの現代的な課題の取扱いにも留意し、……（省略）。なお、多様な見方や考え方ができる事柄について、特定の見方や考え方に偏った指導を行うことのないようにすること。（一部抜粋）
3 (1) 生徒の発達の段階や特性、地域の実情等を考慮し、多様な教材の活用に努めること。特に、生命の尊厳、社会参画、自然、伝統と文化、先人の伝記、スポーツ、情報化への対応等の現代的な課題などを題材とし……（一部抜粋）

本書では、「問題解決的な学習」や「体験的な学習」を促す教材や問いを精選しました。また、「情報モラル」「現代的な課題」に関する題材等、学習指導要領に記載されているすべての題材について、漏れなく全学年で掲載しています。詳細は、この冊子の十八ページ以降でご確認ください。題材別一覧は二十八ページにあります。

*教育基本法との関連については、別紙「検討の観点と教科書の特色」もしくは、「編修趣意書」（弊社ホームページに掲載）をご覧ください。



本書の重点項目

● 学習指導要領「総則」の「指導内容の重点化」を踏まえて

2 指導内容の重点化

各学校においては、生徒の発達の段階や特性等を踏まえ、指導内容の重点化を図ること。その際、小学校における道徳教育の指導内容を更に発展させ、自立心や自律性を高め、規律ある生活をするこゝと、生命を尊重する心や自らの弱さを克服して気高く生きようとする心を育てること、法やまじりの意義に関する理解を深めること、自らの将来の生き方を考え主体的に社会の形成に参画する意欲と態度を養うこと、伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重すること、国際社会に生きる日本人としての自覚を身に付けることに留意すること。

本書では、「自主心や自律性」「生命を尊重する心」「他者を思いやる心」「弱さを克服して気高く生きようとする心」を重視し、次の内容を重点項目として、三学年を通して各三時間、三教材を配当しました。

本書の重点項目（全学年共通）

- 自主、自律、自由と責任
- 生命の尊さ
- 思いやり、感謝
- よりよく生きる喜び

(C) 生命を尊重する心や自分の弱さを克服して気高く生きようとする心を育てること

近年、生徒を取り巻く社会環境や生活様式も変化し、自然や人間との関わり希薄さから、いじめや暴力行為、自殺・自傷行為など生命を軽視する行動につながり、社会問題になることもある。人間としての生き方についての関心も高まるこの時期の生徒に、乳幼児や人生の先輩たちと触れ合ったり、医師や看護師などから生命に関する話を聞く機会をもったり、生命倫理に関する問題を取り上げ話し合ったりすることなど、生命の尊さを深く考えさせ、かけがえない生命を尊重する心を育成する取組が求められる。生命を十分に尊重できていない自らの弱さに気付くとともに、それを克服して気高く生きようとする心を育てることにもつながる。人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を培っていくことは、豊かな心を育むことの根本に置かれる課題の一つである。

特に右の記載には十分配慮し、「いじめ防止」「生命の尊重」については一層充実した学習が図れるよう、発達の段階に応じたさまざまなアプローチから数多くの教材をそろえました。

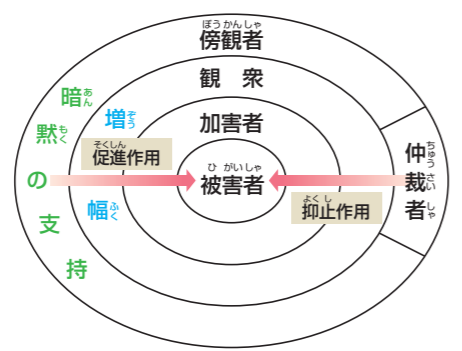
内は、学習指導要領解説総則編の記述

いじめ防止・生命の尊重に関わる教材	
第一学年	④あなたはすごい力で生まれてきた ⑨ヨシト ⑩曙号の死 ⑫ある日のバッテリーボックス ⑬語りかける目 ⑭ふたりの子供たちへ thinking①・③ 別冊：P.26（いじめ撲滅宣言）
第二学年	③樹齢七千年の杉／④燃え盛る炎 ⑤君、想像したことある？／⑥路上に散った正義感／⑦天使の舞い降りた朝 ⑧最後の年越しそば／⑨本物の将棋指し一村山 聖一 ⑩最も悲しむべきことは、病めることでも貧しいことでもなく ⑪看取りの医者／ thinking②・③ 別冊：P.44（生命を多面的・多角的に考える）／別冊：P.26（いじめの構造）
第三学年	②スダチの苗木／⑤誰かのために ⑥卒業文集最後の二行／⑦ひまわり ⑧ピヨ子／⑨母と子のロードレース ⑩ドナー／⑪虹の国 ―ネルソン・マンデラ― ⑫海と空 ―櫻野の人々― ⑬高砂丸とポトマック川のこと 別冊：P.26（世界人権宣言） 別冊：P.44（科学技術の発展と生命倫理） 別冊：P.48（奇跡の一本松）

いじめを防止し、自他の生命を守り、尊重します

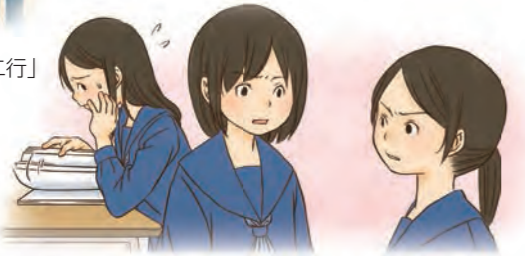


● 人権から考える「いじめ」



▲「いじめの構図」(別冊：2年生)

▲「卒業文集最後の二行」(3年生)



「ピヨ子」(3年生)

● 理論的に考える「いじめ」



▲「樹齢七千年の杉」(2年生)

● 情報モラルから考える「いじめ」

● 神秘性から考える「命」

科学技術の発展と生命倫理

科学技術の発展や医療技術の進歩によって、これまで難しかった病気の診断や予防、治療などが可能になってきた。これらは私たちに恩恵をもたらす一方で、人間の在り方や尊厳に深く関わる技術については、生命倫理上の大きな議論を呼んでいる。科学技術は、人間や社会に重大な影響を及ぼすものである。その使い道を誤らぬよう、誰もが自らの問題として認識し、考えていかなければならない。

- ・ 臓器と臓器提供・代理母
- ・ クローン技術・体外受精
- ・ 遺伝子検査・出生前診断など

▲「科学技術の発展と生命倫理」(別冊：3年生)



▲「あなたはすごい力で生まれてきた」(1年生)

● 生から考える「命」

それを指して生きて行きたい
 竹殿シズ
 石川正一

「燃え盛る炎」(2年生)

ちとえぼくに
 明日はなにも
 ちとえ短い道のりも
 歩もうとも
 生命はっしかないのだ
 だから何かをしないでは
 りうれな
 精いついもえて
 くないの人生を
 生きて行きたい
 完全にもえつきまじり

● 死から考える「命」



心を揺さぶる名作・感動教材

道徳教材として長く読み継がれてきた名作や、大人も思わずほろりとくるような胸にしみる物語は、生徒の心を揺さぶり、より深い道徳的思考へと導きます。
あかつきは、多くの実践に裏打ちされた名作教材や感動教材を大切にしています。

12 ひまわり

私は、人は助けあって生きていってほしい。すのどんなにかなない。でも、必ず誰かを助けていると思います。
例えば、一人の人が、誰かに語りかける。だれでも、誰かを助けている。だれでも、誰かの話を聞いてくれる。だれでも、誰かに優しくしてくれる。だれでも、誰かに愛してくれる。だれでも、誰かに笑顔をくれる。だれでも、誰かに涙を拭いてくれる。だれでも、誰かに手を差し伸べてくれる。だれでも、誰かに背中を押してくれる。だれでも、誰かに道を指し示してくれる。だれでも、誰かに希望をくれる。だれでも、誰かに勇気をくれる。だれでも、誰かに愛をくれる。だれでも、誰かに光をくれる。だれでも、誰かに命をくれる。だれでも、誰かに未来をくれる。だれでも、誰かに夢をくれる。だれでも、誰かに希望をくれる。だれでも、誰かに勇気をくれる。だれでも、誰かに愛をくれる。だれでも、誰かに光をくれる。だれでも、誰かに命をくれる。だれでも、誰かに未来をくれる。だれでも、誰かに夢をくれる。

「麻衣ちゃん、麻衣ちゃん……」
誰かが私を呼んでいます。ずっとずっと呼んでいます。
「ハイ、なあに。」
答えようと一生懸命、口を開くのですが、なぜか声が出ないのです。
「どうしたんだろう？」
そう思ってみても、いつの間にかまた、聞こえなくなっていく……。目を
開けようと思ってもまぶたが重く……。



50ページ

54

ある日、どうにかまぶたが開きました。そばには母がいて、「麻衣、麻衣」って言いながら泣いていました。私、手術を受けた日から一か月も、植物状態のようになっていたのです。そんな私をそばで、母は毎日、麻衣が目を開けてくれますよにと祈っていたと言います。
私は中学三年生のとき、頭の病気がかり手術を受けました。それまでは普通の子どもと同じで、毎日学校へ行き、クラスで活躍していたのです。元気がいっぱい、病気がなつかうもないうちでした。
日差しが強いと感じ始める頃、目が覚めるとやたらに頭が痛く、吐き気がするのです。ものが二重に見えたりもします。母は、学校へ行くのが嫌なのかと、甘えているのかなとか思っていたのですが、あまりに私が痛がるものだからわざと大きな病院へ連れていかれたのです。
病院の生もなかなかならなくて、私がどんなふうにも「健康そうに見えるからね」と笑い顔で聞いてくれます。やがて、CT検査をして、大変な病気だということに気がつくようになりました。即入院ということになり、翌日には手術を受けたのでした。私自身は手術は怖くもなく、徐々に手術室へ入りましたが、本当はとも危険な状態で手術に四時間ほどかかりました。そして、その日を境に私の人生は大きく変わってしまいました。
やがて意識が戻ったものの、私は障がい者になっていました。歩くことも、上手に話すこともできないのです。食事をするのも、看護士さんに食べさせてもらうのです。一番困ったのはトイレですが、自分でトイレに行きたいのにも分らなくなっていました。ときどきけいれんも起ります。手や体がふるふる震えてきて、止まらなくなります。
ある日、母に頼んで鏡を見ました。髪は薄く、地肌が見えています。何か言おうとする口が引きつり、顔はゆがんでいます。それが私でした。私は気が狂いそうでした。
手術室に入るまではなんでもなかったのに、手術室を出た途端障がい者になってしまったので

CT
CTスキャン 撮影時の
レントゲン撮影の
準備中

55



▲「ひまわり」(3年生)



▲「人間であることの美しさ」(2年生)



◀「吾一と京造」(1年生)

第3学年	第2学年	第1学年
卒業文集最後の二行 月明かりで見送った夜汽車 二人の弟子 元さんと二通の手紙 風に立つライオン	卒業文集最後の二行 月明かりで見送った夜汽車 二人の弟子 元さんと二通の手紙 風に立つライオン	美しい母の顔 吾一と京造 銀色のシャープペンシル 語りかける目 ふたりの子供たちへ
スタチの苗木 ライバル 誰かのために 母と子のロードレース ひまわり など	燃え盛る炎 天使の舞い降りた朝 明かりの下の燭台 尊い玉子 地図のある手紙 など	裏庭のできごと いつわりのバイオリン アイツ 夜のくだもの屋 加山さんの願い など



▲「アイツ」シリーズ(1~3年生)



実話が胸を打つ人物教材

敬称略、順不同

先人の伝記やさまざまなジャンルで活躍する著名人、スポーツ選手等を多数掲載しました。

栄光の裏にある彼らの人知れぬ努力や苦悩する姿、幼少期の体験などから、生徒が人物を身近に感じ、「人間として生きることのすばらしさ」を感じ取れるよう配慮しました。

33 最も悲しむべきことは、病めることでも貧しいことでもなく

速報ノート 40ページ

そう、あれは一九五二年の夏でした。

強烈な太陽の熱がシートを差しかけただけの、あるいは古板を渡しただけの屋根を焼いているカルツタのスラム街。生きる旅を続けるには、あまりにも疲れてしまっている人々が、それでもわずかな日陰を求めて路上をさまよっている。ゴミ箱に捨てられ死んでしまった嬰兒の死体を、野ネズミの群れが食い死にしている前に、今にも倒れそうなお老人が突然立ち戻っている。連日のように、数十人も人々が路上で死を迎える。まるで、地獄絵図のような風景。

そんな地獄絵図の中で、「すべてをささげようとする人の中に最も美しい人がある」というために「マザー・テレサ」は、路上に倒れているお老人に出会う。

極度の栄養失調にやせ衰え、皮膚は生気を失い乾ききって、死人のようにしか見えないその老衰目を留めたマザーが、十字を切ったように、死体の腕が「瞬びくりと動いた。まだ生きています。マザーは駆け寄った。

体のあちこちをネズミにかまれたが、血が流れ出しており、ほとんど死んではいませんが、しかしまだ生命の火は絶えてはいません。神に望まれてこの世に生まれてきた生命だ。生きられるところまで生きさせてあげたい。

マザーは、抱き上げると、スラムを抜け、病院へと急いだ。骨と皮だけの体は、小柄なマザーでも充分に抱きかかえられるほどの重さでなかった。という、だが、必死で病院に急ぐマザーの姿を、行き交う人誰も見向きもしない。たまたま振り返る人の目には、老婆を抱いて走り行くマザーのサリ姿は、「こそ死んでいくのに、あの修道士は何を思っているのか」という命異な感じしか映らなかった。病院でもそうだった。

「誰か、誰か早くこの人を診てください！」



▲マザー・テレサ「最も悲しむべきことは、病めることでも貧しいことでもなく」(2年生)



▲宮澤崇史「母と子のロードレース」(3年生) 写真/綾野真

誰が見ていなくても、独りでいても、慎むべきものは 慎まなければいけないのです。

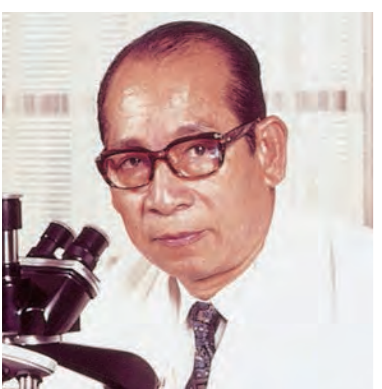
向田邦子 「独りを慎む」(三年)



▲三浦知良 「『キング』と呼ばれる理由」(2年生)



▲松井秀喜 「ぶれない心」(3年生)



▲安藤百福 「ミスター・ヌードル」(1年生)



▲ワンガリ・マータイ 「あのハチドリのように」(1年生)

この国が本当に生まれ変わるためには、人々の心の壁を取り除かなければならない。

ネルソン・マンデラ 「虹の国」(三年)

第3学年	第2学年	第1学年
向田邦子(作家)(節度、節制) 千玄室(茶道家)(節度、節制) 鎌田實(医師)(生命の尊厳) 松井秀喜(野球選手)(向上心、個性の伸長) 宮澤崇史(自転車競技選手)(家族愛、家庭生活の充実) ネルソン・マンデラ(政治家)(公正、公平、社会正義) カント(哲学者)／ルソー(哲学者)(自主、自律、自由と責任) ショーペンハウアー(哲学者)／ニーチェ(哲学者)(真理の探究、創造)	ジョイス／ガララーガ(審判・野球選手)(自主、自律、自由と責任) 齊藤慶輔(獣医師)(相互理解、寛容) 春名風花(声優)(公正、公平、社会正義) 三浦知良(サッカー選手)(希望と勇氣、克己と強い意志) 鈴木恵美子(バレーボール選手)(よりよい学校生活・集団生活の充実) 中川志郎(獣医師)(自主、自律、自由と責任) 大野靖之(シンガーソングライター)(生命の尊厳) 王貞治(野球選手)(我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度) 村山聖(将棋棋士)(希望と勇氣、克己と強い意志) マザー・テレサ(修道女)(国際理解、国際貢献) ガリレオ・ガリレイ(天文学者)(別冊・真理の探究、創造) アンネ・フランク(アンネの日記 著者)(別冊・よりよく生きる喜び)	下村湖人(作家)(希望と勇氣、克己と強い意志) ワンガリ・マータイ(環境保護活動家)(自然愛護) 神津カクナ(作家)(向上心、個性の伸長) 河合雅雄(霊長類学者)(生命の尊厳) 安藤百福(実業家・発明家)(真理の探究、創造) 成田真由美(水泳競技選手)(希望と勇氣、克己と強い意志) 湯川秀樹(物理学者)(別冊・真理の探究、創造)



現代的な課題に関する教材

急激な社会の変化に伴い、現代社会には、新しい課題が数多く生じてきています。

こうしたさまざまな「現代的な課題」について、生徒が身近な問題として捉え、自分との関わりで考えられる教材を数多く掲載しました。

社会の持続可能な発展

6 野生の猛禽を守るために



私が諏訪湖野生動物保護センターで獣医として仕事を始めておよそ二年がたった一九九六年二月の寒い日に、死んだオオワシが一羽運ばれてきました。見た目にはなんの傷もありません。解剖してみると、胃の中から鉛の散弾が出てきました。水鳥の狩りに使われる弾です。このオオワシはきっと、鉛弾を飲み込んだり、鉛弾に当たったりした水鳥を食べたのだと思います。

僕は「鉛中毒」とひとときました。

要年あるワシを解剖していたら、胃の中からシカの体毛と鉛の鉛弾が出てきました。このとき僕は、なぜこんなに多くのシガが鉛中毒で命を落としているかがはつきり分かりました。

ちょうどその頃、海から離れた森や野では、エゾカが急に増えていました。もともとは保護され、趣味としてシカを撃つ狩人も「二日一面」などと決まっていたのですが、予想以上のシカが増え、食糧が足りなくなり、樹皮や農作物を食い回すことで、車とぶつかる事故も大きな問題になってきていたのです。

そのため北海道では、狩猟の制限がゆるめられ、ハンターが多くなってきたように思われます。ハンターは、散弾やライフル銃を使ってシカを仕留めると、その場で解体して持ち帰りますが、弾を撃たんだ部分や、皮肉、内臓は食べられないので、その場で捨てて持ち帰ります。メスのシカには「何頭まで」という制限がないので、もしメスカを一頭見つけたら、頭を撃たります。

中には、文面から推察すると、人生経験が豊富な年配の方が書いたのかもしれないと思われる手紙もありました。僕の父親ほどの年代の方だろうか。そう思うと、なほ少し悲しい気持ちになりました。

数々の批評の雨に晒つきながら、筆者は取材や講演を通じて、鉛中毒の問題を訴えます。そんな中、筆者を通じて語られるような議論がありました。

25

26

▼「野生の猛禽を守るために」(2年生)

オオワシやオジロワシの鉛中毒の問題として認識され始めた一九九〇年代終わり、御路管内の雄狩りに入りました。活し始めてしばらくたつたところ、一人のハンターが会場で声を上げてきました。銃風の掃りと見えて、オレンジ色のシカ1頭、手に銃を構えています。さすがに熊です。

当時、野生の鉛中毒問題を取り上げるメディア各社は、自然愛好家ハンターという構図を描き、世間を騒がせることが多かったのです。野生動物の命を奪い、鉛弾による汚染によって希少なシカでも絶滅の淵に迫りつつあるという、ハンターを悪徳化したシナリオは、表現としては分かりやすい一方、ハンターと僕たちの溝をますます深くして、いました。

そんな中、見方によってはハンターを責めたいとも受け取れない内容の講演会に、非難的である人物が堂々と乗り込んできました。また、その講演会には、熊家とひとがパドワウアチャ。まさに「飛んで火に入る夏の虫」のような状態です。

「熊をぶち殺しに来たのだろうか。内心、心臓がはたまりませんでした。平静を装いそのま講演を進めました。手紙のように、そして幸い(な)ことに何事もなかったまま、荷物をまとめたまま、急遽帰ろうとするハンターや、僕は急いで呼び止めた。自分の立場を承知で、会場に足を運んでくれた彼の行動がどうも不思議に思えたので、懇話して、くたしたにお礼を言おうとも、彼の真意を尋ねてみた。

「思わぬ言葉が返ってきました。彼は狩猟を行っている間にワシがエゾシカの肉に群がって食べている様子や何度も目撃しており、狩猟中、あんなこと知り、高価な出費をしてまで鉛が弾に弾頭をすげ替えて、すでにエゾシカを撃つて

27

28

持続可能な社会の実現を目指して

私たちが目指す持続可能な社会

持続可能な社会を築いていくためには、環境の保全・社会の発展・経済の調和が求められ、これらの課題を解決していかねばなりません。一面的な見方をしているだけではそれはできません。この世界には生活環境も、思想や宗教なども異なる人々が暮らしています。それぞれがそれぞれあり、現実を直視している課題があります。一部だけが正しいと思って、強がっているような状況では、本当の解決とは見えません。

さまざまな問題を抱える私たちの社会

現代社会で起きているさまざまな問題は、原因と結果が複雑に絡み合っています。例えば、下に示された問題を解決していくには、どうしたらよいのでしょうか。また、解決に至るまでの難しさは、どういふところにあるのでしょうか。

そのために、私たちに必要なこと

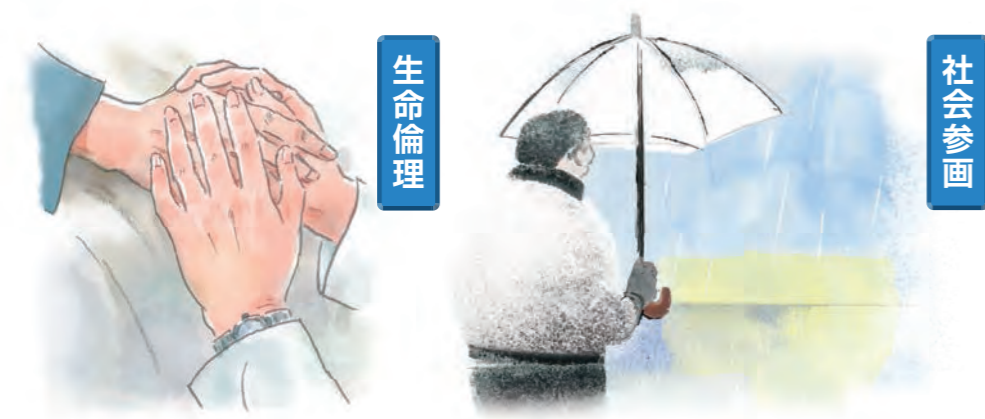
- 地域や社会と積極的に関わっていくこと。多様な価値観や文化を尊重し、互いに理解し合っていくために、どんなことが大切だろうか。
- 身近な人と協力し合っていくこと。多様な価値観や文化を尊重し、互いに理解し合っていくために、どんなことが大切だろうか。
- 国や地域を超えて、問題の解決に向かうこと。グローバル化が進み、1つの国で解決できない問題がいくつもある。異なる国や地域の人々とも協力していくには、どんなことが大切だろうか。
- 生命や自然と、人間との関わりを考えたこと。科学技術の発展によって、生命や自然と、人間との関わりは変化を続けている。自然環境を守りながら生活を営むには、どんなことが大切だろうか。

自分ができることを考え、行動しよう。

157

158

▲特集「持続可能な社会の実現を目指して」(3年生)
1年生、2年生にも発達段階に応じた特集ページがあります。



生命倫理

社会参画

▲「看取りの医者」(2年生)

▲「加山さんの願い」(1年生)



*現代的な課題である「人権・いじめ」「情報モラル」については、次頁で取り上げています。

▲「人に迷惑をかけなければいいのか？」(1年生)

第3学年	第2学年	第1学年
<p>独りを慎む(食育)(健康教育)</p> <p>千年先のふるさとへ(防災教育)</p> <p>優しいうそ/ひまわり/席を譲られて/ベビーカー論争(福祉に関する教育)</p> <p>元さんと二通の手紙/招集通知ーあなたが裁判員になるときー(法教育)</p> <p>虹の国/風に立つライオン/海と空ー檉野の人々ー(国際理解教育)</p> <p>運命の木ー姫路城の大柱ー(伝統文化教育)</p> <p>てんびんばかり/アイツの進路選択/風に立つライオン(キャリア教育)</p> <p>誰かのために/母と子のロードレース/ドナー(生命倫理)</p> <p>襟裳のこと/虹の国(社会の持続可能な発展)</p> <p>など</p>	<p>燃え盛る炎/一冊のノート/迷惑とは何ぞ(福祉に関する教育)</p> <p>相馬野馬追の季節(防災教育)</p> <p>狐の銀蔵/傘の下(法教育)</p> <p>迷惑とは何ぞ(社会参画に関する教育)</p> <p>相馬野馬追の季節(伝統文化教育)</p> <p>ネパールのビール/最も悲しむべきことは、病めることも貧しいことでもなく(国際理解教育)</p> <p>虎/「キング」と呼ばれる理由/嵐のあとに/加奈子の職場体験/お前のカワウソがさびしがっているぞ/天使の舞い降りた朝/本物の将棋指し(キャリア教育)</p> <p>看取りの医者(生命倫理)</p> <p>野生の猛禽を守るために/最も悲しむべきことは、病めることでも貧しいことでもなく(社会の持続可能な発展)</p> <p>など</p>	<p>語りかける目(防災教育)</p> <p>加山さんの願い/ある日のバターボックス/終わりなき挑戦/二枚の写真(福祉に関する教育)</p> <p>人に迷惑をかけなければいいのか?(法教育)</p> <p>アップロード作戦/加山さんの願い(社会参画に関する教育)</p> <p>音を宿す(伝統文化教育)</p> <p>あの八チドリのように/国際協力ってどういふこと?/ガジユマルの木(国際理解教育)</p> <p>木箱の中の鉛筆たち/午前一時四十分(キャリア教育)</p> <p>あの八チドリのように/国際協力ってどういふこと? (社会の持続可能な発展)</p> <p>など</p>



人権・いじめ防止に関する教材

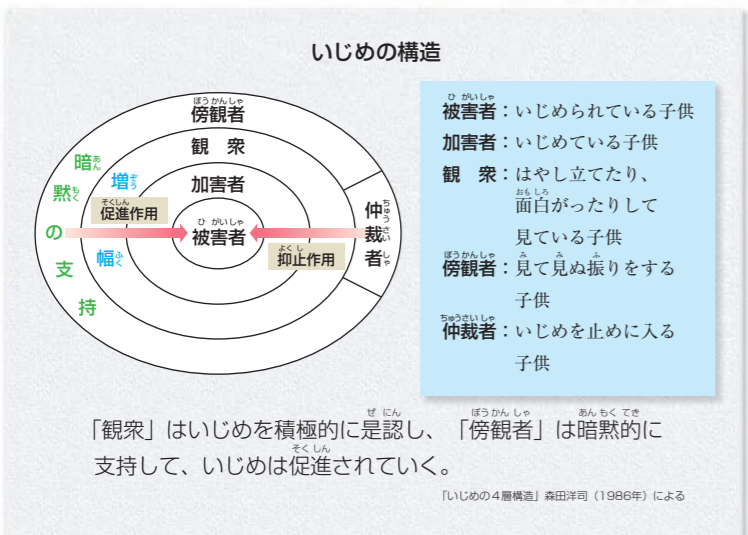
人権・いじめに関わる問題や情報モラルに関わる問題は、「現代的な課題」の一つですが、近年、生徒たちにとっては特に切迫した状況にある課題として、道徳科での指導が求められています。

あかつきは、これらに関する教材を多数掲載し、発達の段階に応じてさまざまな角度から考えられるよう工夫しました。特定の見方や考え方に偏らないよう配慮して教材を選んでいきます。

人権・いじめ防止



▲ヨシト（1年生）



▲いじめの構造（別冊：2年生）

8 卒業文集最後の二行

「思い出となれば、みな懐かし美しい」と俗に言われるが、それは過去を美化しているか、時間の経過とともに風化していくのをいかに、辛い体験や苦しい思い出を忘れるように「努力」しているにすぎない、私は勝手に解釈している。

生来、気位が高く、不遜な私だが、こんな私でもこの場を借りて言いたい、いや、せすにはいられない出来事がある。深い後悔、取り返しのつかない心の傷だ。ときは、小学校時代に遡る。

同級生にT子さんという女の子がいた。彼女は早くからお母さんを亡くし、二人の弟さんの面倒も見なければならなかった。お父さんは魚の行商である。

つまり、T子さんは母親代わりといっている。しかも、お父さんの仕事があまり芳しくないよううで、経済的にも恵まれず、その頃の時代にしても彼女の服装はみすぼらしいというより、正直言って汚かった。

今にして思えば、経済面からみてもそうであるが、母親代わりという生活環境から、自分の身の回りを構っているところではなかった。

そのT子さんが、六年生のとき私の隣の席になった。加えて、運の悪いことに彼女よりちょっとばかり成績もよく（もっともT子さんも上位の成績だった）、金銭的にも優遇された児童たちが彼女の席を取り囲む形にもなった。生意気で口の悪い私は、先頭に立ってT子さんをけなした。

「きたねえから、もっと離れろ。」
 この私の言葉に悪童たちは、さらにはやし立てた。「くさいから、誰もT子に近づくなじゃ。」
 「毎日風呂に入って頭を洗ってこいよ。」
 こうした嫌がらせにも、T子さんは泣きもせずじっと堪えた。頬を紅潮させながらも歯を食いしばって、涙を見せもしなかった。泣いたり涙を見せたりすると、我々にもっとばかにされ、いじめられると思ったのであろう。

しかも、T子さんは、担任に一度もそのことを言わなかった。担任のM先生は校内でも屈指の怖い先生なのである。M先生に告げれば我々はこっぴどく叱られ、自分もいっそう惨めになると考えたのではないか。

卑怯な我々は、T子さんが担任に言わないのを知って、さらに輪をかけて口汚く罵り続けた。

そんなある日、クラスで漢字の小テストが行われた。問題用紙に、どうしても書けない漢字が、私に二個あった。困った私が隣のT子さんの答案用紙をちらりと盗み見ると、彼女はちゃんと書いていた。しかも、正答である。それとばかりに、私はカンニングをした。

後日、答案返却があり、その際にM先生が私をほめてくれた。

「イチノへ、よく頑張ったな。満点は前一人だけだぞ。」
 私は後ろめたくを少し感じただけで満足だった。なにしろ、満点は私だけなのだ。

だが、そのあとに渡されたT子さんの答案用紙を見て、私はがく然と通り返して目の前が真っ白になり、同時に

「美化」
 「思い出や過去の出来事」
 「忘れるように」
 「努力」
 「経済的にも恵まれず」
 「正直言って汚かった」
 「今にして思えば」
 「母親代わりという生活環境から」
 「自分の身の回りを構っているところではなかった」
 「隣の席になった」
 「運の悪いことに」
 「彼女よりちょっとばかり成績もよく」
 「金銭的にも優遇された児童たちが」
 「彼女の席を取り囲む形にもなった」
 「生意気で口の悪い私は」
 「先頭に立ってT子さんをけなした」
 「きたねえから、もっと離れろ。」
 「この私の言葉に悪童たちは、さらにはやし立てた。」
 「くさいから、誰もT子に近づくなじゃ。」
 「毎日風呂に入って頭を洗ってこいよ。」
 「こうした嫌がらせにも、T子さんは泣きもせずじっと堪えた。」
 「頬を紅潮させながらも歯を食いしばって、涙を見せもしなかった。」
 「泣いたり涙を見せたりすると、我々にもっとばかにされ、いじめられると思ったのであろう。」
 「しかも、T子さんは、担任に一度もそのことを言わなかった。」
 「担任のM先生は校内でも屈指の怖い先生なのである。」
 「M先生に告げれば我々はこっぴどく叱られ、自分もいっそう惨めになると考えたのではないか。」
 「卑怯な我々は、T子さんが担任に言わないのを知って、さらに輪をかけて口汚く罵り続けた。」
 「そんなある日、クラスで漢字の小テストが行われた。」
 「問題用紙に、どうしても書けない漢字が、私に二個あった。」
 「困った私が隣のT子さんの答案用紙をちらりと盗み見ると、彼女はちゃんと書いていた。」
 「しかも、正答である。」
 「それとばかりに、私はカンニングをした。」
 「後日、答案返却があり、その際にM先生が私をほめてくれた。」
 「イチノへ、よく頑張ったな。満点は前一人だけだぞ。」
 「私は後ろめたくを少し感じただけで満足だった。」
 「なにしろ、満点は私だけなのだ。」
 「だが、そのあとに渡されたT子さんの答案用紙を見て、私はがく然と通り返して目の前が真っ白になり、同時に」

37 36

▲「卒業文集最後の二行」（3年生）

情報機器によるコミュニケーションを考える

いつでもどこでもやり取りできる
 顔を合わせて言いくいことも伝えやすい
 顔を合わせて言いくいことも伝えやすい

情報機器の発達によって、コミュニケーションのあり方は大きく変わってきました。携帯電話やスマートフォンの所持率は120%を超え、ほとんど誰もが1台を持つ時代になろうとしています。情報機器を介したコミュニケーションは、顔を合わせない、時間や距離の制約が利くなどの特徴があります。さらに技術の革新によってさまざまなコミュニケーションが可能になってきました。

礼儀をわきまえる
 電車やバスの中ではマナーモードにする。
 公共の場では、周りに配慮して使用する音を考え、
 歩きながら、食事しながらなど、「ながら使用」はしない。
 早朝や深夜など、相手にとって迷惑な時間帯に送らない。
 誰かに迷惑をかける。
 他人の写真を載せたいときやその写真を、使用したいときは、本人に許可を得る。

相手を思いやり、理解する
 相手が傷つくようなことは書かない。
 第三者の口元や噂的な情報は書かない。
 したずからメールなど、悪意で送らない。
 誤解が生じないよう、言葉遣いや伝え方に十分注意する。
 送り手は、すぐに返事が来なくても、いらいや相手に迷惑に帰つ、
 送り手は、内容から「急ぎ」や「重要性」、相手の立場や受け取り方を考える。

考えよう
 情報機器の特性を知り、適切に活用する。
 相手の状況を想像し、理解する。
 相手の気持ちになって、読み返す。

メールの内容や長さ、返信時期を考える。
 送り手は受け手の状況や、受け手は送り手の状況を考える。

文字だけでは真意が伝わらない場合もあることを知り、相手の受け取り方を考える。

▲特集「情報機器によるコミュニケーションを考える」（1年生）
2年生、3年生にも発達段階に応じた特集ページがあります。



▲「ネット将棋」（1年生）

情報モラル	人権・いじめ防止
<p>ネット将棋／言葉の向こうに／情報機器によるコミュニケーションを考える（第一学年） いつでもどこでも・誰とでも／君、想像したことある？／情報機器と私たちの生活を考える（第二学年） ピヨ子／情報社会を生き抜くために（第三学年） など</p>	<p>ヨシト／してもよい「いじめ」などない／ある日のバッテリーボックス／いじめ撲滅宣言（別冊）（第一学年） 君、想像したことある？／路上に散った正義感／最も悲しむべきことは、病めることでも貧しいことでもなく／いじめの構造（別冊）（第二学年） スタチの苗木／卒業文集最後の二行／ピヨ子／虹の国／世界人権宣言（別冊）（第三学年） など</p>



問題解決的な学習を促す教材

体験的な学習を促す教材

「道徳的価値」に根差した問題を生徒が見つけ、多面的・多角的に考えながら課題解決に向けて話し合ったり、自分なりに道徳的価値のよさを理解し、発展させていける教材を「問題解決的な学習を促す教材」として、数多く掲載しています。

また、役割演技や動作化、追体験など、道徳的行為に関する体験的な学習を通して、「道徳的価値についてより深く考えられる教材を「体験的な学習を促す教材」として、積極的に掲載しています。

問題解決的な学習

14 島耕作 ある朝の出来事

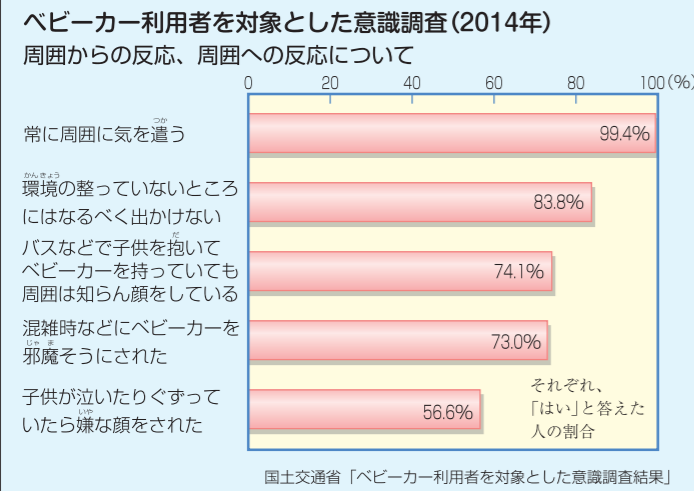
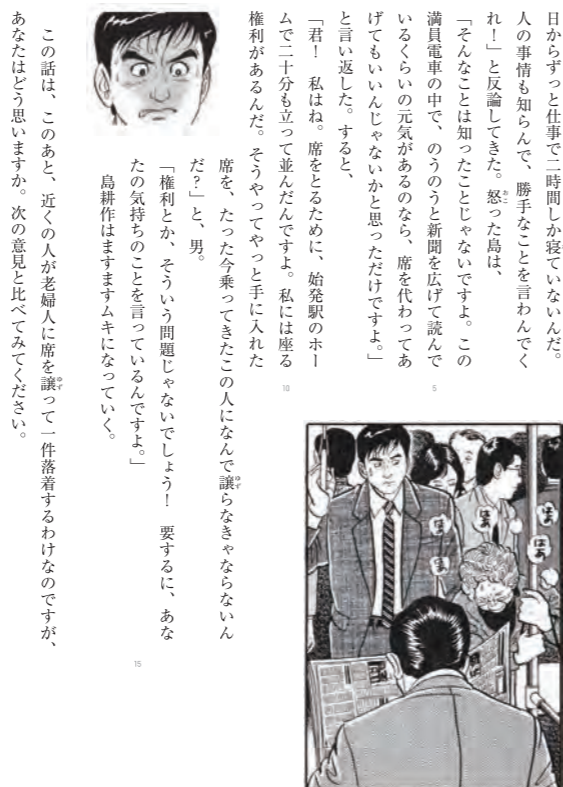


62

▲「島耕作 ある朝の出来事」(1年生)

体験的な学習	問題解決的な学習
<p>いつわりのバイオリン／アイツ／釣りざおの思い出／島耕作 ある朝の出来事／夜のくだもの屋／ある日のバッテリーボックス／銀色のシャープペンシル／言葉の向こうに(第一学年)</p> <p>虎／樹齢七千年の杉／ガストロカメラ／これは駄目？ これも駄目？／君、想像したことある？／明かりの下の燭台／加奈子の職場体験／人間であることの美しさ／タッチアウト／迷惑とは何ぞ(第二学年)</p> <p>山寺のびわの実／監督がくれたメダル／席を譲られて／月明かりで見送った夜汽車／ほっちゃれ／ベビーカー論争(第三学年)</p> <p>など</p>	<p>裏庭のできごと／いつわりのバイオリン／釣りざおの思い出／ヨシト／あのハチドリのように／島耕作 ある朝の出来事／加山さんの願い／人に迷惑をかけなければいいの？／地下鉄で／吾一と京造／国際協力ってどういうこと？／ある日のバッテリーボックス／銀色のシャープペンシル／言葉の向こうに(第一学年)</p> <p>いつでもどこでも／誰とでも／野生の猛禽を守るために／これは駄目？ これも駄目？／君、想像したことある？／ネパールのビール／加奈子の職場体験／尊い玉子／路上に散った正義感／タッチアウト／迷惑とは何ぞ(第二学年)</p> <p>山寺のびわの実／独りを慎む／卒業文集最後の二行／ライバル／ピヨ子／てんびんばかり／アイツの進路選択／母と子のロードレース／ドナー／元さんと二通の手紙／虹の国／ベビーカー論争(第三学年)</p> <p>など</p>

▲「ベビーカー論争」(3年生)



【1. 2. 3. いずれかの番号を○で囲んでください。】

- 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。
 - 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。
 - 私は、臓器を提供しません。
- 【1又は2を選んだ方
【心臓・肺】
- 〔特記欄〕
署名年月日：
本人署名(自筆)：
家族署名(自筆)：

臓器提供意思表示カード
厚生労働省・(公社)日本臓器移植ネットワーク

このカードは常に携帯してください。

ドナー情報全国共通連絡先 **0120-22-0149**
臓器移植に関するお問い合わせ先：(公社)日本臓器移植ネットワーク
フリーダイヤル 0120-78-1069 <http://www.jotnw.or.jp>

▲「ドナー」(3年生)

働くことの意味を理解し、将来を描こう

10年後、20年後のあなたは、どんな職業に就き、どんな仕事をしているのだろうか。働くことの意味や自分の将来の生き方について考えながら書いてみよう。

働きたい仕事
その仕事に就きたい理由
どんな働き方したいか(仕事への取り組み方、職場環境や人間関係、休日の取り方、家族との関係など)
これまでの経験(職場体験やボランティア活動など)から感じた、働くことの大変さ
これまでの経験(職場体験やボランティア活動など)から感じた、働くことの大変さ

▲「働くことの意味を理解し、将来を描こう」(別冊：2年生)



▲「加奈子の職場体験」(2年生)
職場体験活動との関連を図ったり、別冊ノートを活用したりすることで、学習が一層広がります。

体験的な学習



内容項目別 教材一覧

内容項目	第1学年	第2学年	第3学年
自主、自律、自由と責任	①この人生の主人公 ③裏庭のできごと ④ネット将棋	④ジョイス ⑬小さなこと ⑭お前のカワウソがさびしがっているぞ	①リクエスト ⑭ピヨ子 ⑮カントとルソー
節度、節制	⑧釣りざおの思い出	⑦これは駄目？ これも駄目？	④独りを慎む
向上心、個性の伸長	⑪木箱の中の鉛筆たち	①虎	⑪ぶれない心 — 松井 秀喜 —
希望と勇気、克己と強い意志	②目標は小刻みに ⑩終わりなき挑戦 — 成田 真由美 —	⑩「キング」と呼ばれる理由 — 三浦 知良 — ⑮本物の将棋指し — 村山 聖 —	⑥優しいうそ ⑮風に立つライオン
真理の探究、創造	⑩ミスター・ヌードル — 安藤 百福 —	⑤ガストロカメラ	⑮ショーベンハウアーとニーチェ
思いやり、感謝	⑬夜のくだもの屋 ⑭地下鉄で ⑮旗	①ありガトオヨ ⑮最後の年越しそば ⑯地図のある手紙	⑨原稿用紙 ⑩月明かりで見送った夜汽車 ⑰ある元旦のこと
礼儀	⑦半分おとな 半分こども	②いつでも・どこでも・誰とでも	⑮席を譲られて
友情、信頼	⑥アイツ ⑮吾一と京造	⑮嵐のあとに ⑯アイツとセントバレンタインデー	⑮ライバル ⑰アイツの進路選択
相互理解、寛容	⑮言葉の向こうに	⑥野生の猛禽を守るために	⑧山寺のびわの実
主として 自分自身に関すること	⑭島 耕作 ある朝の出来事 ⑯人に迷惑をかけなければいいの？	⑭仏の銀蔵 ⑮傘の下	⑮元さんと二通の手紙 ⑯ベビーカー論争
主として 人との関わり	⑨ヨシト ⑮ある日のバッテリーボックス	⑨君、想像したことある？ ⑮路上に散った正義感	⑧卒業文集最後の二行 ⑮虹の国 — ネルソン・マンデラ —
主として 集団や社会との関わり	⑰加山さんの願い	⑮迷惑とは何ぞ	⑮招集通知 — あなたが裁判員 になるとき —
主として 生命や自然	⑮美しい母の顔 ⑯ふたりの子供たちへ	⑮尊い玉子 ⑰一冊のノート	②スタチの苗木 ⑮母と子のロードレース
主として 生命や自然	⑮二枚の写真	⑮明かりの下の燭台	⑦監督がくれたメダル
主として 生命や自然	⑮アップルロード作戦	⑮相馬野馬追の季節	⑮千年先のふるさとへ
主として 生命や自然	⑮音を宿す	⑮国	⑮運命の木 — 姫路城の大柱 —
主として 生命や自然	⑮国際協力がってどうということ？	⑮最も悲しむべきことは、病める ことでも貧しいことでもなく	⑮海と空 — 榎野の人々 —
主として 生命や自然	④あなたはすごい力で生まれてきた ⑬曙号の死 ⑮語りかける目	⑧燃え盛る炎 ⑮天使の舞い降りた朝 ⑯看取りの医者	⑤誰かのために ⑮ドナー ⑯高砂丸とポトマック川のこと
主として 生命や自然	⑩あのハチドリのように — ワンガリ・マータイ —	③樹齢七千年の杉	⑩襟裳のこと
主として 生命や自然	⑮ガジュマルの木	⑮人間であることの美しさ	⑮ほっちゃん
主として 生命や自然	⑤いつわりのバイオリン ⑮銀色のシャープペンシル ⑯よみがえった良心	⑮ネパールのビール ⑮タッチアウト ⑮足袋の季節	⑮ひまわり ⑮二人の弟子 ⑮二度とない人生だから



題材別 教材一覧

	第1学年	第2学年	第3学年
生命の尊厳	④あなたはすごい力で生まれてきた ⑬曙号の死 ⑮語りかける目 ⑯ふたりの子供たちへ thinking③	③樹齢七千年の杉 ⑧燃え盛る炎 ⑨君、想像したことある？ ⑮路上に散った正義感 ⑮天使の舞い降りた朝 ⑯最後の年越しそば ⑯本物の将棋指し — 村山 聖 — ⑮最も悲しむべきことは、病めることでも貧しいことでもなく ⑯看取りの医者 thinking②・③ 別冊：P.44（生命を多面的・多角的に考える）	⑤誰かのために ⑮ひまわり ⑮母と子のロードレース ⑮ドナー ⑮海と空 — 榎野の人々 — ⑯高砂丸とポトマック川のこと 別冊：P.44（科学技術の発展と生命倫理） 別冊：P.48（奇跡の一本松）
社会参画	⑮アップルロード作戦 ⑮加山さんの願い thinking② 別冊：P.28（グラフ）、P.36（グラフ）	⑮迷惑とは何ぞ	⑮千年先のふるさとへ ⑮招集通知 — あなたが裁判員になるとき — 別冊：P.28（グラフ）、P.42（考えよう私たちの社会参画）
自然	⑩あのハチドリのように — ワンガリ・マータイ — ⑮ガジュマルの木	③樹齢七千年の杉 ⑥野生の猛禽を守るために thinking① 別冊：P.46（大いなる自然に抱かれて）	⑩襟裳のこと ⑮ほっちゃん 別冊：P.46（The Rainbow）
文化伝統と	⑮音を宿す	⑮相馬野馬追の季節	⑮運命の木 — 姫路城の大柱 — thinking①
先人の伝記	⑩あのハチドリのように — ワンガリ・マータイ — ⑮ミスター・ヌードル — 安藤 百福 —	⑤ガストロカメラ ⑮本物の将棋指し — 村山 聖 — ⑮最も悲しむべきことは、病めることでも貧しいことでもなく	⑮虹の国 — ネルソン・マンデラ — ⑮カントとルソー ⑮ショーベンハウアーとニーチェ
スポーツ	⑮終わりなき挑戦 — 成田 真由美 —	④ジョイス ⑩「キング」と呼ばれる理由 — 三浦 知良 — ⑮明かりの下の燭台 ⑮人間であることの美しさ ⑮国	⑪ぶれない心 — 松井 秀喜 — ⑮母と子のロードレース thinking②
モラル	⑮ネット将棋 ⑮言葉の向こうに 特集：情報機器によるコミュニケーションを考える	②いつでも・どこでも・誰とでも ⑨君、想像したことある？ 特集：情報機器と私たちの生活を考える	⑮ピヨ子 特集：情報社会を生きていくために
人権・いじめ	⑨ヨシト ⑮ある日のバッテリーボックス thinking① 別冊：P.26（いじめ撲滅宣言）	⑨君、想像したことある？ ⑮路上に散った正義感 ⑮最も悲しむべきことは、病めることでも貧しいことでもなく 別冊：P.26（いじめの構造）	②スタチの苗木 ⑮卒業文集最後の二行 ⑮ピヨ子 ⑮虹の国 — ネルソン・マンデラ — 別冊：P.26（世界人権宣言）
その他の現代的な課題	防災教育＝⑮ 福祉に関する教育＝⑮, ⑮, ⑮, ⑮ 法教育＝⑮, 別冊 P.42（誰もが守るべきことがある） 国際理解教育＝⑮, ⑮, ⑮ キャリア教育＝⑮, ⑮ 社会の持続可能な発展＝⑮, ⑮, 特集：よりよい未来をつくるために	食育＝⑦ / 健康教育＝⑦ 消費者教育＝⑦ / 防災教育＝⑮ 福祉に関する教育＝⑮, ⑮, ⑮ 法教育＝⑮, ⑮, 別冊 P.24（グラフ） 国際理解教育＝⑮, ⑮ キャリア教育＝①, ⑮, ⑮, ⑮, ⑮, ⑮, ⑮, 別冊 P.42（働くことの意義を理解し、将来を描こう） 生命倫理＝⑮, thinking③ 社会の持続可能な発展＝⑮, ⑮, 特集：持続可能な社会を考える	食育＝④ / 健康教育＝④ 防災教育＝⑮, thinking③ 福祉に関する教育＝⑮, ⑮, ⑮ 法教育＝⑮, ⑮ 国際理解教育＝⑮, ⑮, ⑮ キャリア教育＝⑮, ⑮, ⑮ 生命倫理＝⑮, ⑮, ⑮, 別冊：P.44（科学技術の発展と生命倫理） 社会の持続可能な発展＝⑮, ⑮, 特集：持続可能な社会の実現を目指して



月別 配当教材一覧

第1学年

第1学年 掲載教材と関連する内容項目

月	番号	教材名	内容項目	作者
4	①	この人生の主人公	自主、自律、自由と責任	文部科学省
	②	目標は小刻みに	希望と勇気、克己と強い意志	下村湖人
	③	裏庭のできごと	自主、自律、自由と責任	文部省
5	④	あなたはすごい力で生まれてきた	生命の尊さ	小澤牧子
	⑤	いつわりのバイオリン	よりよく生きる喜び	鴨井雅芳
	⑥	アイツ	友情、信頼	白木みどり
6	⑦	半分おとな 半分こども	礼儀	編集委員会
	⑧	釣りざおの思い出	節度、節制	小泉 博
	⑨	ヨシト	公正、公平、社会正義 / 友情、信頼	奈良県教育委員会
	⑩	あのハチドリのようにーワンガリ・マターイー	自然愛護	編集委員会
7	⑪	木箱の中の鉛筆たち	向上心、個性の伸長	神津カンナ
	⑫	アップルロード作戦	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	山本有三
9	⑬	曙号の死	生命の尊さ	河合雅雄
	⑭	島 耕作 ある朝の出来事	遵法精神、公德心 / 礼儀	構成 佐藤幸司 絵 弘兼憲史
	⑮	音を宿す	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	日本放送協会
	⑯	夜のくだもの屋	思いやり、感謝	杉みき子
10	⑰	加山さんの願い	社会参画、公共の精神	藤永芳純
	⑱	ミスター・ヌードルー 安藤 百福ー	真理の探究、創造	編集委員会
	⑲	美しい母の顔	家族愛、家庭生活の充実	藤井 均
	⑳	人に迷惑をかけなければいいのか？	遵法精神、公德心	松原好広
11	㉑	地下鉄で	思いやり、感謝	小檜山博
	㉒	吾一と京造	友情、信頼	山本有三
	㉓	国際協力がってどういうこと？	国際理解、国際貢献	生徒作文
	㉔	ネット将棋	自主、自律、自由と責任	文部科学省
12	㉕	ある日のバターボックス	公正、公平、社会正義	仁平井清次
	㉖	銀色のシャープペンシル	よりよく生きる喜び	木下 一
1	㉗	午前一時四十分	勤労	小林禎仁
	㉘	語りかける目	生命の尊さ / 家族愛、家庭生活の充実	兵庫県教育委員会
2	㉙	旗	思いやり、感謝	杉みき子
	㉚	終わりなき挑戦ー 成田 真由美ー	希望と勇気、克己と強い意志	編集委員会
	㉛	よみがえった良心	よりよく生きる喜び	原作 O・ヘンリ 編集委員会
3	㉜	ふたりの子供たちへ	家族愛、家庭生活の充実 / 生命の尊さ	井村和清
	㉝	言葉の向こうに	相互理解、寛容	文部科学省
3	㉞	ガジュマルの木	感動、畏敬の念	編集委員会
	㉟	二枚の写真	よりよい学校生活、集団生活の充実	編集委員会

- …主として自分自身に関すること
- …主として人との関わりに関すること
- …主として集団や社会との関わりに関すること
- …主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

第2学年

第2学年 掲載教材と関連する内容項目

月	番号	教材名	内容項目	作者
4	①	虎	向上心、個性の伸長	原作 久米正雄 編集委員会
	②	いつでも・どこでも・誰とでも	礼儀	編集委員会
	③	樹齢七千年の杉	自然愛護 / 感動、畏敬の念	椋 鳩十
5	④	ジョイス	自主、自律、自由と責任	藤井裕喜
	⑤	ガストロカメラ	真理の探究、創造	編集委員会
	⑥	野生の猛禽を守るために	相互理解、寛容 / 自然愛護	齊藤慶輔
6	⑦	これは駄目？ これも駄目？	節度、節制	編集委員会
	⑧	燃え盛る炎	生命の尊さ	石川正一 編集委員会
	⑨	君、想像したことある？	公正、公平、社会正義	春名風花
	⑩	「キング」と呼ばれる理由ー 三浦 知良ー	希望と勇気、克己と強い意志	編集委員会
7	⑪	ありガトオヨ	思いやり、感謝	新聞記事
	⑫	相馬野馬追の季節	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	編集委員会
9	⑬	明かりの下の燭台	よりよい学校生活、集団生活の充実	大松博文
	⑭	仏の銀蔵	遵法精神、公德心	文部科学省
	⑮	嵐のあとに	友情、信頼	文部科学省
	⑯	小さなこと	自主、自律、自由と責任	大仏次郎
10	⑰	ネパールのビール	よりよく生きる喜び	吉田直哉
	⑱	加奈子の職場体験	勤労	編集委員会
	⑲	尊い玉子	家族愛、家庭生活の充実	田口 兵
	⑳	人間であることの美しさ	感動、畏敬の念	新聞記事
11	㉑	傘の下	遵法精神、公德心	白木みどり
	㉒	お前のカワウソがさびがっているぞ	自主、自律、自由と責任	中川志郎
	㉓	路上に散った正義感	公正、公平、社会正義	新聞記事 編集委員会
	㉔	天使の舞い降りた朝	生命の尊さ / 家族愛、家庭生活の充実	石黒真愁子
12	㉕	タッチアウト	よりよく生きる喜び	齋藤嘉則
	㉖	最後の年越しそば	思いやり、感謝	田中京子
1	㉗	一冊のノート	家族愛、家庭生活の充実	北鹿渡文照
	㉘	国	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	王 貞治
	㉙	本物の将棋指しー 村山 聖ー	希望と勇気、克己と強い意志 / 生命の尊さ	編集委員会
2	㉚	迷惑とは何ぞ	社会参画、公共の精神	三浦綾子
	㉛	アイツとセントバレンタインデー	友情、信頼	白木みどり
	㉜	足袋の季節	よりよく生きる喜び	中江良夫
3	㉝	最も悲しむべきことは、病めることでも貧しいことでもなく	国際理解、国際貢献	沖 守弘
	㉞	地図のある手紙	思いやり、感謝	宮川ひろ
	㉟	看取りの医者	生命の尊さ	平野国美

- …主として自分自身に関すること
- …主として人との関わりに関すること
- …主として集団や社会との関わりに関すること
- …主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

月別 配当教材一覧

月	番号	教材名	内容項目	作者
4	①	リクエスト	自主、自律、自由と責任	編集委員会
	②	スタチの苗木	家族愛、家庭生活の充実	森口健司
	③	山寺のびわの実	相互理解、寛容	柴田八重子
5	④	独りを慎む	節度、節制	向田邦子
	⑤	誰かのために	生命の尊さ / 家族愛、家庭生活の充実	鎌田 實
	⑥	優しいうそ	希望と勇氣、克己と強い意志 / 思いやり、感謝	萩生田千津子
6	⑦	監督がくれたメダル	よりよい学校生活、集団生活の充実	大谷泰志
	⑧	卒業文集最後の二行	公正、公平、社会正義	一戸冬彦
	⑨	原稿用紙	思いやり、感謝	小檜山博
7	⑩	襟裳のこと	自然愛護	三上寛晃
	⑪	ぶれない心 - 松井 秀喜 -	向上心、個性の伸長	長田 聡
	⑫	ひまわり	よりよく生きる喜び	高藤麻衣 構成 鳥居千鶴子
9	⑬	ライバル	友情、信頼	横光 晃
	⑭	ピヨ子	自主、自律、自由と責任	編集委員会
	⑮	席を譲られて	礼儀	吉村 昭
10	⑯	てんびんばかり	勤労 / 家族愛、家庭生活の充実	和泉まさ江
	⑰	アイツの進路選択	友情、信頼 / 自主、自律、自由と責任	白木みどり
	⑱	月明かりで見送った夜汽車	思いやり、感謝	武藤治枝
11	⑲	母と子のロードレース	家族愛、家庭生活の充実	編集委員会
	⑳	ドナー	生命の尊さ	新聞記事 編集委員会
	㉑	元さんと二通の手紙	遵法精神、公德心 / 思いやり、感謝	白木みどり
12	㉒	虹の国 - ネルソン・マンデラ -	公正、公平、社会正義	編集委員会
	㉓	風に立つライオン	希望と勇氣、克己と強い意志	さだまさし 編集委員会
	㉔	二人の弟子	よりよく生きる喜び	西野真由美
1	㉕	ほっちゃん	感動、畏敬の念	幸田 文
	㉖	カントとルソー	自主、自律、自由と責任	成山文夫
	㉗	ある元旦のこと	思いやり、感謝	北村直哉
2	㉘	海と空 - 櫻野の人々 -	国際理解、国際貢献	文部科学省
	㉙	ベビーカー論争	遵法精神、公德心	太田彩子
	㉚	運命の木 - 姫路城の大柱 -	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	兵庫県教育委員会
3	㉛	高砂丸とポトマック川のこと	生命の尊さ	編集委員会
	㉜	千年先のふるさとへ	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	編集委員会
	㉝	招集通知 - あなたが裁判員になるとき -	社会参画、公共の精神	久保内統
3	㉞	ショーペンハウアーとニーチェ	真理の探究、創造	横山利弘
	㉟	二度とない人生だから	よりよく生きる喜び	坂村真民

●…主として自分自身に関すること ●…主として人との関わりに関すること
 ●…主として集団や社会との関わりに関すること ●…主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

第三学年 掲載教材と関連する内容項目

Q&A

オリエンテーション

●道徳科での学習について、生徒がイメージしたり理解できたりするページはあるか。

●本冊二〜三ページの「『道徳の時間とは』」を活用することで道徳科の学習をイメージし、理解することができます(全学年あり)。発達の段階に応じて、生徒に分かりやすい表現で示しました。

道徳の時間は、正しい答えやよい答えを見つけたり、特定の価値を押しついたりする時間ではなく、**自分を見つめ、自分らしい生き方を見つめる時間**です。他者の意見をよく聞き、ともに考え話し合う協働的な学習を通して、物事を広い視野から**多面的・多角的に考えること**によって、**自分らしいよりよい生き方、在り方を探していく**ことと生徒を励まします。

●別冊「道徳ノート」が本冊教材と直接の関連をもっていないのはなぜか。

本冊と「道徳ノート」の関係

●本冊に掲載されている教材(読み物)は、道徳的価値を学ぶための一つの材料に過ぎません。道徳ノートでは本冊の題材に固執せず、**道徳的価値そのものを取り上げる**ことで指導の固定化を避け、生徒が道徳的価値について**より柔軟に学べ、自己の生き方に照らして考えられる**よう構成しています。

●なお、本冊の教材に準じた問いを掲載したワークシートは、教師用指導書のDVD-ROMに収録します。適宜、加工してご活用ください。

Question

●道徳科の評価をする際に、活用できるページや工夫はあるか。

評価

●道徳科の評価は、教師が**生徒の道徳的成長を認め、励ます**ものであり、生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を**継続的に見取っていくことが必要**です。

「中学生の道徳」は本冊と別冊「道徳ノート」が一体化した教科書です。保管性や管理性、記録性に優れた別冊「道徳ノート」によって、**教師は生徒の学びの軌跡を継続的に確認**することができます。

▲心に残っている授業の記録 (全学年あり)

▲心に残っている授業の記録 (全学年あり)

生徒の自己評価に活用できる「心のしおり」は、評価の際の手がかりになる。

▲心のしおり (全学年あり)

生徒の学習状況に応じて教師が適宜期間を区切り、活用できる。

Answer

「心に残っている授業の記録」は学期の中間、終わりなど取り組むことで、生徒は**自己の学びを振り返**ることができま。また、本欄への記述は一定の期間において最も印象に残っている学びを記述することから、教師にとっては、何が生徒の心を動かしたのか、どのような道徳的成長があったのかを知ることができ、**評価における貴重な材料**になります。

また、**家庭との連携を図**る際の媒体にもなり、保護者とともに生徒の心の成長を見取り、励ましていくことができます。

●その他、意を用いたところ

■ワイドで見やすいA B判

判型は本冊、別冊ともにA B判を採用し、紙面にゆとりをもたせ、圧迫感のない構成を心がけました。

見やすさ、読みやすさを重視して白を基調とした紙面に、発達の段階に応じて文字の大きさや分量、イラスト配置を工夫し、ワイド判による利点を生かしました。

■表記・構成上の工夫

道徳科の教材は、生徒の読み取りに差異を生じさせないことが前提であると考え、だれもが内容を正確に理解できるように、未習の漢字についてはページ初出のみならず、すべてにふりがなを配しました。ただし、固有名詞については文章の読みやすさを考慮し、教材初出のみにふりがなを付しています。

■別冊ノートは、本冊に収納方式

別冊ノートは、本冊巻末に収納できます。はさみ込めるよう本冊の背に厚みを取り、見返しをつけて強度を高めました。

二冊でありながら一冊に収まるため、生徒の携帯・保管の際に便利です。

■環境にやさしい用紙、印刷

環境への配慮から、本冊、別冊ともに印刷には植物油インキを使用し、用紙はそれぞれの構成内容や使用用途を踏まえた再生紙を用いました。

①本冊は、発色のよさ、見やすさを重視した再生紙を使用しました。

②別冊は、鉛筆での書きやすさ、消しやすさを重視した再生紙を使用しました。

■製本の工夫——使いやすさと安全性

別冊は書き込みを考慮し、紙面が開きやすい「中綴じ」製本としました。また、綴じ加工用の針金は内側に曲げることで安全性の向上を図り、十分な強度を確保するために「三か所留め」としました。

■特別支援教育、ユニバーサルデザインへの対応

色覚の違いにより学習に支障をきたすことのないよう、色の識別のみならず、文字情報をはじめマークの形状やデザインの違いなどで必要な情報が読み取れるように配慮しました。なお、カラーユニバーサルデザインは、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）に検証を依頼し、CUD認証マークの取得を予定しています。

●充実した関連品

教師用指導書

●理論編（全学年共通）

道徳科のための基礎知識（横山利弘）

中学校内容項目解説（横山利弘）

道徳教育の実践と指導（七條正典）

道徳科における評価の要諦（柴原弘志）など

●実践編（学年別・全三冊）（DVD-ROM付）

全教材に異なるアプローチによる2つの展開例
授業・評価に関する具体的なポイントなど

●朱書編（学年別・全三冊）

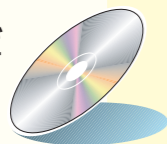
発問例や板書計画など授業の流れがつかめる情報掲載

●朗読編（学年別）

すべての読み物教材について、情感あふれる朗読音声を収録

DVD-ROM収録内容

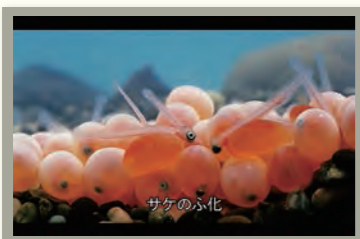
- ・道徳教育全体計画案
- ・全体計画別葉作成ツール
- ・年間指導計画案
- ・授業指導案
- ・教材準拠ワークシート集
- ・場面絵・顔絵イラスト集
- ・どうとく通信 など



デジタル教科書収録内容



▲「ほっちゃんれ」（3年生）



◀収録動画の一例

- ・紙面の拡大、書き込み、画面の保存
- ・声優による朗読音声
- ・教材に関連する動画、画像、音声を収録
- ・さし絵の拡大機能など

指導者用デジタル教科書を
提供予定です。



デジタル教科書サンプル版をご用意しています。

表紙裏をご覧ください。



「CoNETS版」での提供を予定しています

関連品は予定であり、変更になる場合があります。



編集代表
 横山利弘 元関西学院大学教授
 七條正典 香川大学教授
 柴原弘志 京都産業大学教授

編集委員
 浅井 晃 元愛知県一宮市立宮西小学校校長
 池田和幸 東京都小金井市立小金井第二中学校主幹教諭
 植田和也 香川大学教授
 桶川希三子 東京都豊島区立西池袋中学校主任教諭
 坂口幸恵 東京都江戸川区立鹿本小学校校長
 柴田八重子 愛知淑徳大学非常勤講師

田邊重任 元高知大学准教授
 辻野具成 上野学園大学講師
 長田 聡 元石川県能美市立辰口中学校校長
 成山文夫 神戸常磐大学教授
 名和 優 京都府亀岡市立別院中学校教頭
 福田鉄雄 東京都杉並区立済美教育センター指導教諭
 藤村公三郎 元神奈川県相模原市立相模丘中学校校長
 村田寿美子 京都府城陽市立東城陽中学校教諭
 毛利豊和 京都文教大学非常勤講師
 森岡耕平 東京都府中市立府中第三中学校校長
 矢田佐和子 東京都葛飾区立水元小学校主幹教諭

廣済堂あかつき株式会社

(平成30年3月現在)

〒176-0021 東京都練馬区貫井 4-1-11
 03-3825-9188 (代表)
<http://www.kosaidoakatsuki.jp>
 デジタル教科書サンプル版のご要望はこちら

↓
<https://www.kosaidoakatsuki.jp/inquiry/form/>
 TEL :03-3577-8966 FAX :03-3577-8967



この資料は、(社)教科書協会の「教科書発行者行動規範」に則って作成されており、配布を許可されております。